

オブジェクトプロパティの表示方法【選択図面編集】【図面編集】

文書管理番号：1263-02

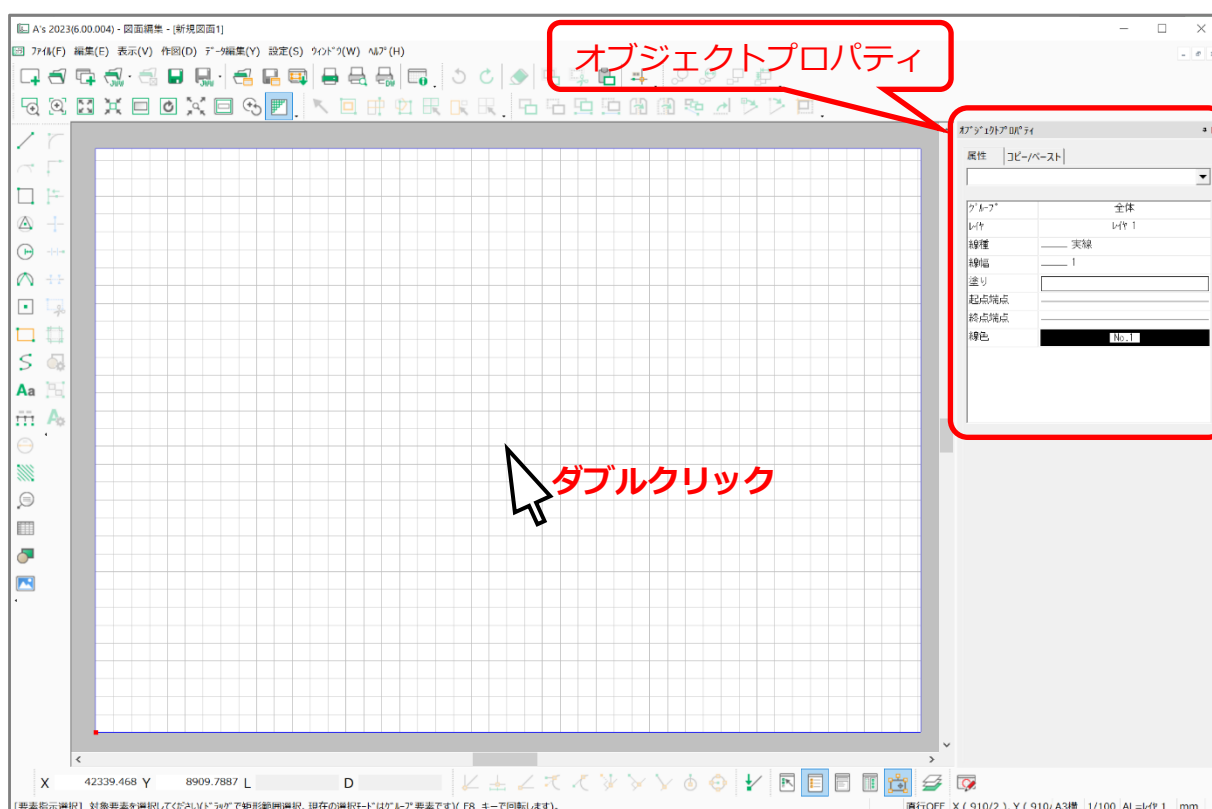
Q. 質問

選択図面編集や図面編集で線色や線種、レイヤなどの属性の確認や変更を行いたい、オブジェクトプロパティが表示されず変更できない。

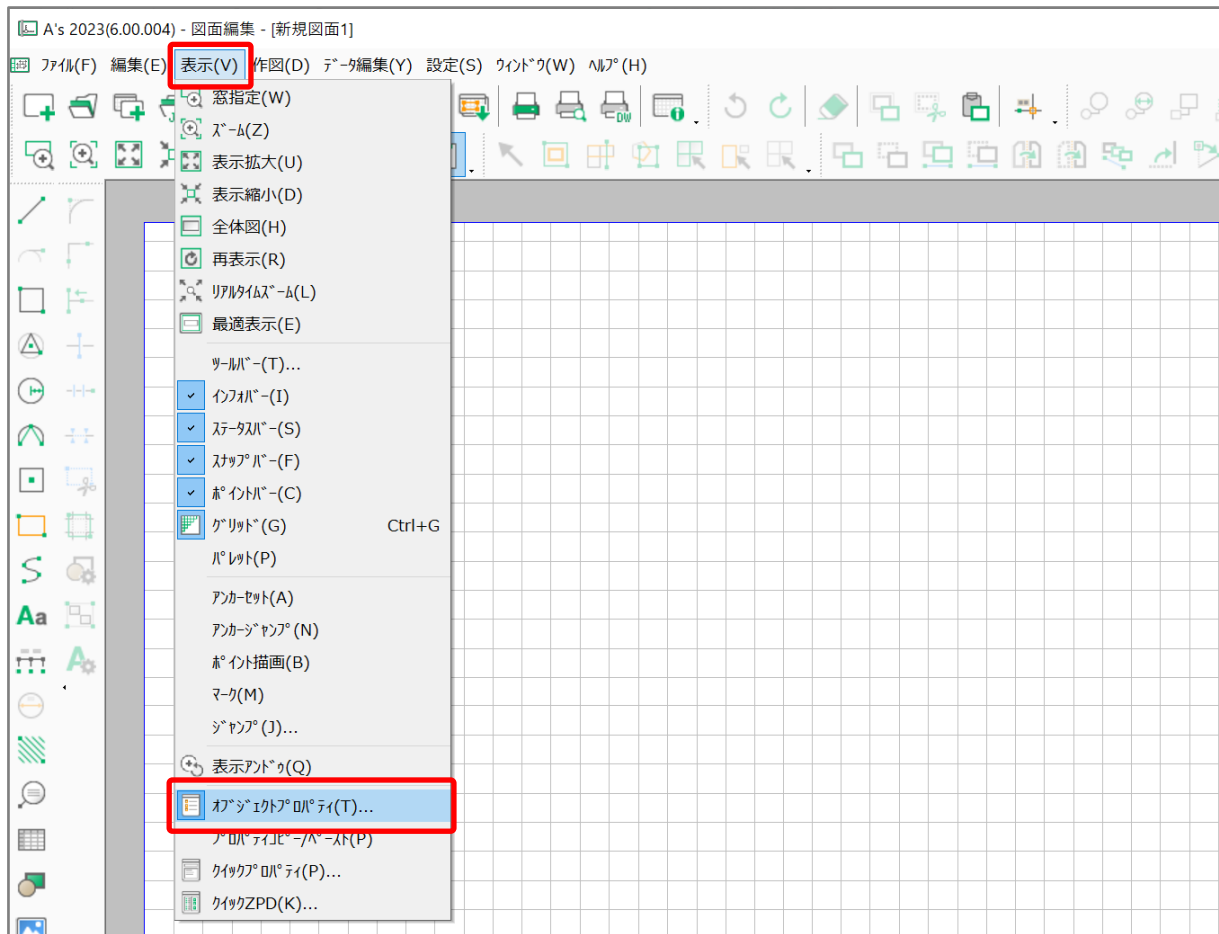
A. 回答


選択図面編集（図面編集）のオブジェクトプロパティは以下の3つの方法で表示／非表示を切り替えることができます。

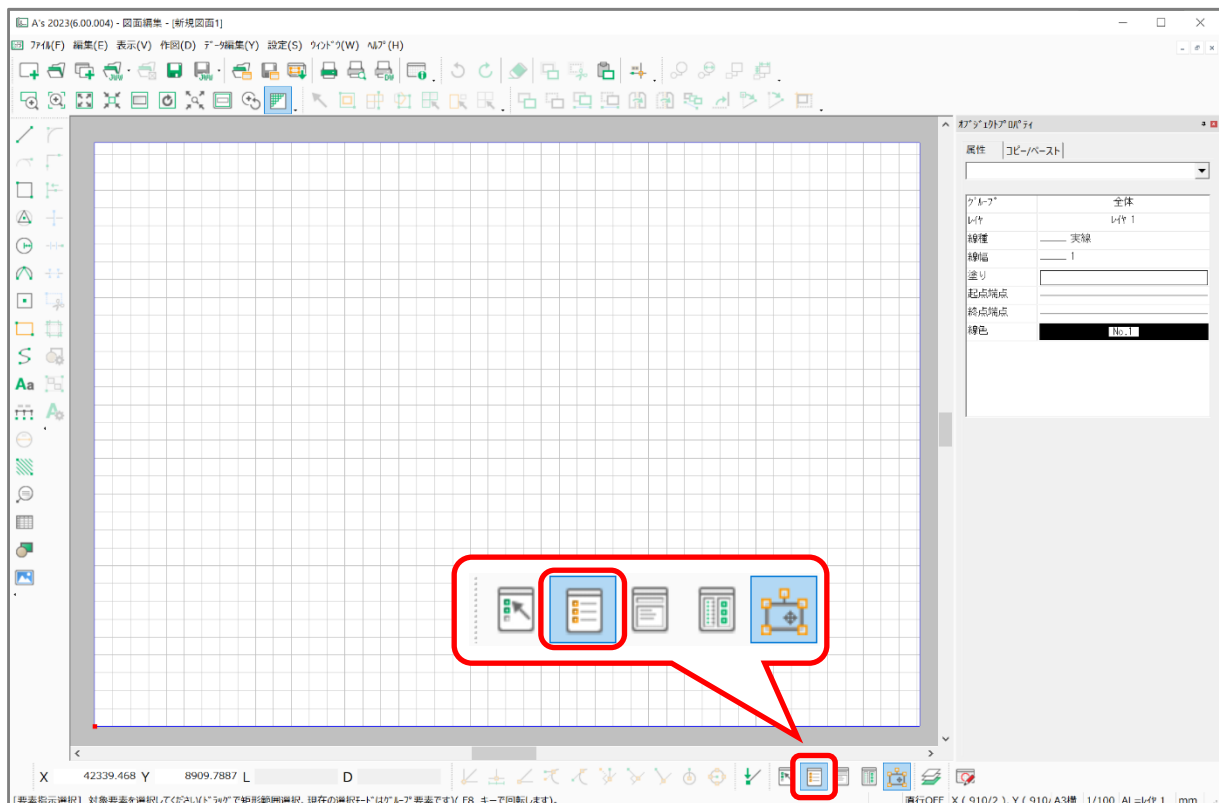
- 選択図面編集（図面編集）の図面上でダブルクリック



- 「表示」⇒「オブジェクトプロパティ」をクリック



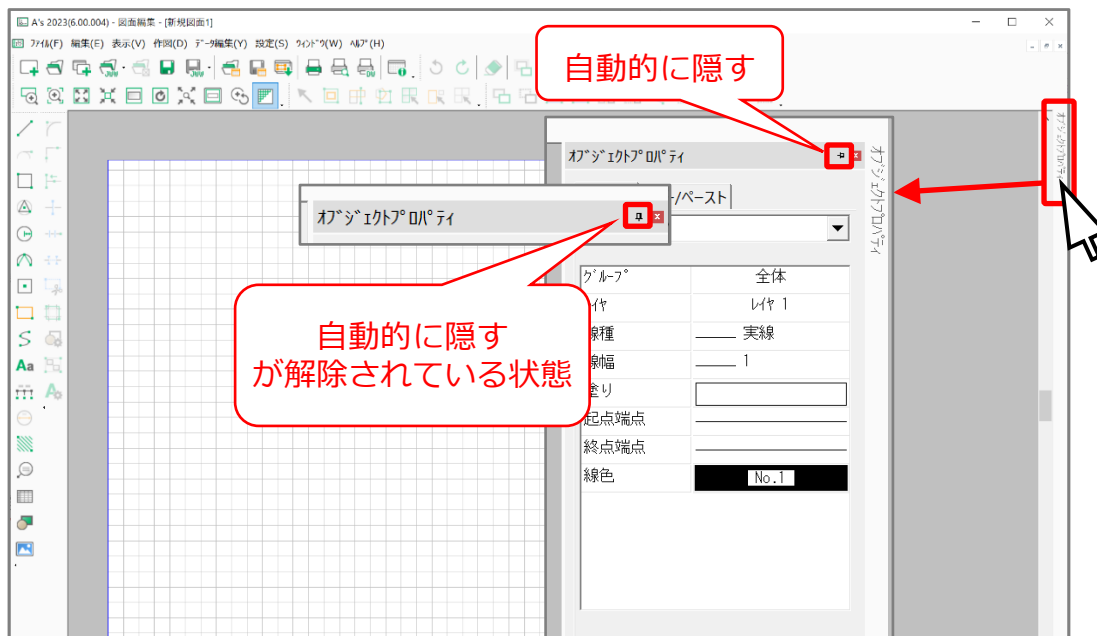
- 画面下の  (オブジェクトプロパティ) をクリック



参考

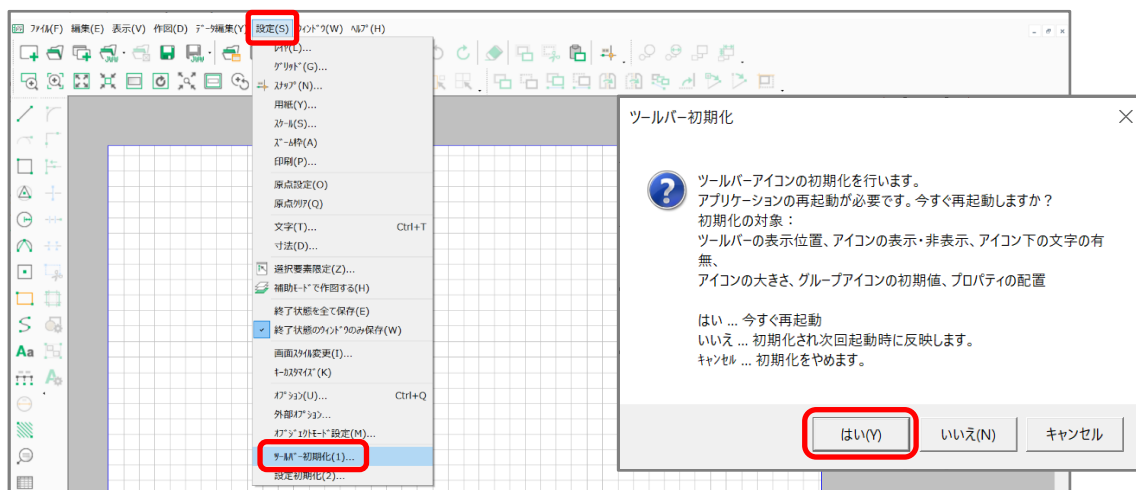
上記3つの方法を試しても表示されない場合は、表示位置による問題の可能性があります。

下図のように画面右側に隠れている場合は、マウスを「オブジェクトプロパティ」にあわせると表示されます。「自動的に隠す」をクリックすると、マウスを離しても隠れることなく常に表示されます。



画面右側に隠れていない場合は、オブジェクトプロパティを含むツールバーの並びを初期化することで改善できます。

「設定」⇒「ツールバー初期化」をクリックします。



ツールバー初期化の画面が表示されますので、内容を確認の上「はい」を選択してください。

- * 選択図面編集（図面編集）が再起動します。
- * 「いいえ」を選択すると次回起動時に初期化します。「キャンセル」を選択すると初期化作業を取り消します。
- * ツールバーの初期化に関しては、こちらをご覧ください

[\[1095\] ツールバーやアイコンの並びを初期状態に戻す方法](#)